
悪夢

さくらの

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪夢

【Nコード】

N5930Y

【作者名】

さくらの

【あらすじ】

いつものごとく、二日酔いの朝、起きたら、少女になっていた。女の機能を楽しもうとするが、悪夢のはじまり。

昨日も、いつものように、酒場を梯子して、しこたま酒家を呑んだのは、虚ろに覚えがあるが、毎回二日酔い気味の頭痛にはまいっていた。

今朝も虚ろな状態で目覚めて、顔を洗いに行くと、鏡には、20代と思しき女性が立っているではないか！？

「だれ！？」後ろを振り向いて問いかけるが誰もいない！！

それが自分であることを、幾ばくかの時間を要したが、認知したのである。

呆然としているさなか、下腹部に痛みを覚えていると股間から血がたれているのがわかった。それが生理である事は、理解できたが、対処法に知識が無いので、タオルを掴み股間を押さえトイレに駆け込んだ。

タオルをあてたまま、ネットで情報を得たが、男やもめの部屋にそんなものがあるはずが無く、買に出ようにも女物の衣服も無い！衣類を探してたらスエットスーツの上下が出てきたので、着替えてドラッグストアで生理用品を買い求め難をしのいだ。

お約束のごとく、女性の体になった自分の体を弄繰り回して楽しんだ。

街に出て、少年に声をかけゲーセンなどで遊んでいると、夕方になり、食事って事で、付いてゆくと、そこで何かを飲まれたのか眠くなり、目覚めるとベットに裸で寝かされていた。複数の男たちにおもちゃのように犯され続けたのでした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5930y/>

悪夢

2011年11月18日04時31分発行